

## 11 月 15 日 : 投資家心理の悪化からベトナム株は下落

火曜日のベトナム市場は下落、今年之最安値を更新した。現在の市場の荒い値動きを懸念した投資家はリスク資産から逃避し安全な資産へと向かった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 3.1% 安の 911.90 ポイントで取引を終えた。月曜日にも 1.41% 安の 941.04 ポイントで取引を終えていた。

多くの銘柄が値下がりした、43 銘柄のみが上昇し 429 銘柄が下落した。

出来高は 6 億 9,230 万株で売買代金にして 10 兆ドンほどであった。

大型株が下落した。VN30 指数は 3.37% 安の 904.77 ポイントで取引を終えた。4 銘柄が上昇し、26 銘柄は下落、1 銘柄は変わらずだった。

VN30 指数の中で大きく下落したのは銀行、石油ガス、小売、不動産だった。

アジアコマーシャル銀行(ACB)、BIDV 銀行 (BID)、テクコムバン (TCB)、サコムバン (STB)、VP バンク (VPB)、軍隊商業銀行(MBB)、ビンコムリテール(VRE)、モバイルワールドインベストメント(MWG)、ノブランド(NVL)、ファットダット不動産(PDR)は 2-7% 安となった。

証券株も大きく売られた。証券株の下落が相場全体に重しとなった。

押し目買いは限定的であり、強制決済の動きが沈静化していないため、今後も下落が予想されるとロンベト証券は述べた。

VN 指数と VN30 指数はテクニカル的な下値では反発する動きも見られる。

もしも強制決済の売り圧力を吸収できる資金流入があるならば、短期的な反発は期待できる。そのため投資家は注意深く相場を観察する必要があると同社は予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 4.18% 安の 175.78 ポイントで取引を終えた。

同指数も月曜日には 3.35% 安で終えていた。

出来高は 5,800 万株で売買代金にして 6,130 億ドンが取引された。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。